

～集落支援事業について（集落支援員の活動紹介）～

市では平成25年度より、人口減少と高齢化が進む集落の維持・活性化を図るために集落支援員を配置しています。地域活性化のために様々な事業に取り組む集落支援員についてご紹介します。

1 集落支援員とは

総務省が実施している事業で、その地域の実情に詳しく、集落対策の推進についての知見を有した人材が、集落支援員として市から委嘱を受け、集落への「目配り」として集落の巡回・状況把握等を実施するものです。市では「高齢化率40%以上の字地区」に配置できるとし、令和3年度は42地区に配置しています。※高齢化率…区人口に占める65歳以上の割合

大宮地域	久慈岡、塩原、富岡、下岩瀬、小場、小野、西塩子、北塩子、大宮照田
山方地域	山方第1、山方第2、舟生、諸沢西、諸沢東、小貫、照山、盛金、久隆、家和楽、長田
美和地域	氷之沢、下檜沢第1、上檜沢、高部第1、高部第2
緒川地域	那賀、下小瀬小玉、大岩、小舟、油河内、小松、吉丸、入本郷、千田
御前山地域	門井、下伊勢畑、上伊勢畑、檜山、野田、秋田、中居、金井

2 主な業務

- ①集落の課題や要望等の把握（話し合いへの参加・月2回程度の巡回等）
- ②集落の維持・活性化に向けた活動の促進（集落での催し物のサポート・草刈り支援等）
…その他、各地域で様々な取り組みが行われています。



3 活動紹介

【小場区の事業紹介】

○集落支援員：寺門 一夫、安藤 孝志

地域に活気を取り戻すため、3年前より冬の夜に地区の協力者宅や広場にイルミネーションを飾る取り組みをしています。それぞれに工夫を凝らしたイルミネーションが、小場の夜道を賑やかに彩ります。点灯式には40人程が集まり、持ち寄った食事を囲んで交流が生まれました。

他に花見やシルバーリハビリ体操なども企画していましたが、コロナ禍で昨年からは開催できず、地区住民から次の開催を待たれる声も聞かれています。

また、通学路の街灯にかかる支障木の伐採や見通しの悪い箇所の草刈り、生活道路への除草剤散布、小場城跡の草刈りなどを行い、地区の安全で景観の美しい生活を守っています。

【小野区の事業紹介】

○集落支援員：宇留野 積栄

集落実態アンケート調査の結果をもとに、住民同士の交流やコミュニケーションの活性化に加え高齢者対策が必要と感じました。具体的な作業があると交流が生まれると考え、地区住民に声をかけ、通学路など生活道路の草刈りをするグループを結成しております。作業は年に2回実施し、毎回40人程が参加しています。作業終了後はお茶を飲みながら世間話や情報交換を行い、交流によって活気が生まれているのを実感します。

また小野地区では独自に活動していたボランティア団体から寄付をいただき、それに区費を加えて基金を設立しました。基金から結婚・出産祝い金や災害見舞金、年に1度善行表彰を行うなど地区住民を応援しています。